

禎瑞校区 タウンミーティング開催報告

<p>【日 時】令和6年6月24日（月）19：00～20：30</p> <p>【場 所】禎瑞公民館</p> <p>【参加者】地域：13人（禎瑞校区連合自治会長など） 市：3人（市長、教育長、禎瑞公民館長）</p> <p>【テーマ】10年後の禎瑞地区の教育環境について</p>	
概 要	
参加者の発言要旨	市の発言要旨（及び対応）
(1)小中学校の教育環境について	
<p>市内の小中学校において、学校規模の適性化についての検討が始まったと聞かすが、コミュニティ・スクールも始まったばかりである。</p> <p>現時点での市の方向性やスケジュールについて知り、地域がどう関わっていくことがよいのか考えたい。</p>	<p>自分を含め、これまでの首長は「子どもの声がある限り、小学校を統廃合しない。」と言ってきたが、「複式学級がいいと思っているのか」という発言を受けた。</p> <p>実態把握のためにアンケート調査を実施したところ、保護者・教員から「今の配置が望ましいが、学級再編を進めるのはやむを得ない。」という回答が多かった。</p> <p>1学年あたり学級数も2クラス以上を希望する声が多く、これらのことも踏まえて適正な規模を考えていかねばならない。</p>
<p>以前は、児童数が少なくても、それが学校の個性であり、先生の日も行き届きやすいと感じていた。地域内に学校があると高齢者との交流もあり、地域活性化に繋がると思っていた。</p> <p>しかし、数年前に学校授業に関わることもあり、1学年の児童数が多い（20人以上）と子どもの個性が豊かであるように感じた。子どもの成長には、少なくとも数十人が一緒に学習する環境が良いのではないかと思う。</p> <p>子どもと大人では1年の価値が違う。小学生の時にしかできない経験があり、その環境を整えることが大人の役目なのかなと、自分の考え方も変わってきた。</p>	<p>学校規模の適性化については、色々な立場から様々な声を聞くが、「子ども達にとって一番良い教育環境」ということを重視して考えていきたい。</p> <p>ただ、県立高校の再編計画案の発表時のような紋切り型にならないようにしたいと思っている。</p> <p>いずれにしても、審議会でこれから議論した上で答申を出していただくことになっている。</p>
<p>小学校が主体となっているイベントもたくさんあるので、学校がなくなるとどうなるのかという漠然とした不安もあるけれど、禎瑞地区をみんなでもうにかしていこうとする会も立ち上がっているの、そちらの方で何か新しいことができればいいなという思いもある。</p> <p>若手はこのような意見が多いが、自分達の親世代の皆さんの考えはどうだろうか。</p>	<p>禎瑞ではお鍬初め式など伝統的な行事もあり、たとえ小学校の形が変わったとしても、地域の文化は残していくべきだと思っている。</p> <p>人口が減少しているのに、役割などが増えている場合もあるので、整理をしつつ、文化を残してほしい。</p> <p>「地域づくり」と「学校の運営」を兼ねることは複雑で簡単ではないが、みんなで作っていくことが大切だと思う。</p>
<p>地域から子どもの声がなくなるのは本当に辛いというのが本音だが、子ども達のこと主体的に動くのはPTAの人達で間違いない。</p> <p>我々高齢者が反対と言ったところで始まらない。「子ども達のことを考えて」という気持ちであれば、地域の人でも理解してくれるのではないかなと思う。</p> <p>近いうちに複式学級になることは目に見えている。このままでは、子どもにとって適切な教育環境にならないのかなという気持ちを持っている。</p>	<p>禎瑞小では今年度複式学級になる可能性があったが、教頭先生が担任をすることで回避しているというのが現状である。</p> <p>来年以降、児童数がさらに減少した場合にはこの状態を維持するのは難しいと考える。</p>

参加者の発言要旨	市の発言要旨（及び対応）
(2) 保育所等の再編計画について	
<p>禎瑞小学校と禎瑞保育園はとても近い場所にあるのでセットのように考えられているが、保育所の統合などの動きは出ているのだろうか。</p>	<p>保育所・幼稚園の再編計画は「小学校の適性規模の検討」よりも更に進んでいる。 現在、小松西保育所と小松幼稚園を統合し、こども園として整備するよう準備を進めているところである。 保育所と幼稚園機能を取り入れた「認定こども園」が全国的に主流となってきており、いずれ禎瑞保育所とひまわり幼稚園（氷見）が一緒になっていく姿を描いていただければと思う。</p>
<p>今後、禎瑞保育所に関して検討する時、場所はどこが考えられるか。 西部公園近くにひまわり幼稚園があるから、そこに寄せていくのか。 禎瑞保育所は禎瑞小の近くにあるので、防災面で考えると、一時避難は可能だと思うが、もっと南の方にするのか、市の考えを教えてください。</p>	<p>皆さんに相談しながらということにはなるが、市が新たに土地を購入する予定はない。市有地で適地があればという考えである。 場所については、防災面も含め、複合的に考えていく必要があると思っている。</p>
その他	
加茂川の干潟	
<p>令和3年度のタウンミーティングで加茂川の土砂や雑木の撤去についてお願いしたが、現在工事が進んでいる。 干潟再生プロジェクトの取り組みも進んでいるが、広大なので干潟の改善につながるよう県の関係者と検討を進めているので、今後ご協力お願いしたい。</p>	<p>河川の管理は県の管轄であるが、堆積土砂の関係など地域からの声はしっかりと伝えていく。 近年の異常気象や気候の変動によって干潟もダメージを受けているので、色々な形でできることをやっていきたいが、水温の上昇だけではどうにもならない。国や県にお願いしなければならないことなど役割を決めながら対応していきたい。</p>
横断歩道の設置	
<p>市道榑木禎瑞線から市道西田1号線に合流する場所に横断歩道を設置してほしい。 西条西中学校に自転車通学する子ども達がなかなか横断できず、不便を感じているようだ。 警察にも伝えているが、市からも後押ししてほしい。</p>	<p>横断歩道は警察の判断により設置している。 小学校通学路については、毎年合同点検を実施しており、子ども達の命に関わるので、中学校においても通学路の安全を確保していきたい。 【後日確認】 令和5年度に交通安全協会禎瑞支部長から危機管理課に当該箇所の要望の連絡があり、西条警察署へ伝達済である。 今回改めて確認した際には、自転車は車両であり、かつ見通しのよい交差点と言えないことから、検討しているが設置は難しいと考えているという回答あり。</p>
防犯灯の維持管理	
<p>市道榑木線に設置している防犯灯の維持管理について、市管理分と地元管理分があるのは何故か。</p>	<p>【後日確認】 調査確認し、同一路線に存在する防犯灯であるが、設置時期や経緯が異なることがわかった。 当該路線において現在市が管理する防犯灯は、平成13～14年にかけて企業から寄贈されたもので、設置当時の維持管理体制が継続中である。 平成17年以降に寄贈を受けたものについては、希望した自治会において維持管理をお願いしているものである。</p>